



こもり たみや
小森田郁也 議員

■有害鳥獣対策について

Q 担い手確保のため、ガンロッカーおよび装弾ロッカーの購入経費に対する補助を行う考えはないか伺う。

A

県内他市町村では16市町村で購入経費に対する補助制度を導入しているが、当市では今まで補助に関する正式な要望はなかったことから実施していなかった。しかし、担い手にとって必要な支援であると認識していることから、狩猟関係団体から意見を伺い、補助制度の構築を検討していく。

■子育てガイドブックについて

Q 子育て支援情報を分かりやすく周知するため、ダイジェスト版の作成を検討すると以前答弁しているが、その後の検討状況を伺う。

A

子育てガイドブックは、子育て支援策の周知を目的に情報を網羅的に掲載している。平成30年度にダイジェスト版を作成したものの利用が少なく、休止した経緯があるが、情報量が多いことから、新たなダイジェスト版の作成など有効な取り組みを検討していく。

■マイナンバーカード健康保険証について

Q 国民健康保険者のマイナンバーカードと保険証を紐づけしている件数および割合について、また、保険証利用が可能である医療機関数を伺う。

A

保険証の紐づけをしている方は、令和5年7月18日現在、被保険者数1万7168人のうち9672人であり、割合は56.34%である。保険証利用が可能な医療機関等は、令和5年8月13日現在、市内の医療機関150施設のうち144施設であり、割合は96%である。

■マイナンバーカードにより、医療費助成受給資格および高額療養費に係る限度額適用認定情報は確認できるのか伺う。

Q

A 医療費助成受給資格について、現時点ではオンライン資格確認ができる情報に含まれていないが、国においては希望した地方公共団体および医療機関での実施に向け検討を進めている。限度額適用認定情報については、オンライン資格確認の操作端末において、本人が情報提供することによって、医療機関が確認できるものとなっている。

■学校跡地への企業誘致について

Q 旧笹間第二小学校跡地へ企業誘致を行う可能性について伺う。

A

令和4年10月28日に開催した笹間地区市政懇談会において、旧笹間第二小学校施設への企業誘致についての提言をいただいた。現在、笹間地域への企業立地に関する話題はないが、今後、市内の学校跡地の活用を希望する企業が現れた場合には、地域の皆さまに情報を提供し、ご意見を伺った上で、企業への譲渡または貸与の可否を決定したいと考えている。

■小中一貫教育について

Q 義務教育学校などの小中一貫教育を実施する学校と実施しない学校が混在した場合、共通の学習到達目標が格差なく実施されるのか伺う。

A

従来の小中学校であっても、義務教育学校を含む小中一貫校であっても、共通した学習指導要領や指針のもと、市の教育目標や指導目標の実現に向けて、各小中学校による児童生徒への指導が展開されている。市と学校の教育目標は共通化されていることから、教育の機会均等は保たれていると考える。



にたない かずひろ
似内 一弘 議員

■第2次花巻市まちづくり総合計画について

Q 策定の進捗状況および今後のスケジュールについて伺う。

A

まちづくり総合計画の長期ビジョンについては、市民参画に加えて関係団体等から意見を伺いながら検討してきたことから、当初の予定より時間を要しているが、12月定例会への上程を目指している。アクションプランについては、前期アクションプランに掲載する事業を検討し、令和5年度内の策定を目指し取り組んでいく。

■スポーツ施設について

Q 利用状況および使用料の見直しについて伺う。

A

17時以降の施設利用について、総合体育館では空きがあるが、市民体育館はほぼ空きがない状況である。市民体育館では部活動等における使用料の減免があることから、今後総合体育館の使用料の減免を検討するとともに、利用者などの意見を聞きながら総合体育館を含めたスポーツ施設の使用料の見直しを検討する。

■投票率向上について

Q 障がい者への投票支援体制について伺う。

A

視覚障がい者の方には、投票所入場券の郵送の封筒、選挙公報、立候補者届出一覧について点字翻訳を行い、令和4年1月の花巻市長選からは選挙公報の音声訳を導入している。聴覚障がい者の方には、筆談や指さしでコミュニケーションができるコミュニケーションボードを活用するなど、投票支援を行っている。

■宮沢賢治作品の学習推進について

Q 小中学校における宮沢賢治作品の学習推進の取り組みについて伺う。

A

子どもたちが郷土の偉大な先人である宮沢賢治の作品に触れることができるよう、各学校において学習に取り組んでいる。学校の特色や地域の実情を踏まえながら、宮沢賢治の作品や生き方、考え方を学ぶ教育活動を推進しており、今後も継続して取り組めるよう支援していきたい。

■子育て環境情報について

Q 「保育のおしごとナビ」や認可保育施設の空き状況のホームページ掲載写真について、施設を検討する際の参考のために、施設内の写真を掲載する考えはないか伺う。

A

「保育のおしごとナビ」は、就職希望者に施設の魅力や特色が伝わるよう、施設内部や保育の様子を写真で掲載するなどの改善が必要と考える。保育施設の空き状況についても、保護者が選ぶ際の判断材料として必要と考えられるため、改善に取り組んでいく。

■出生届について

Q 未来を担う新しい市民の誕生に、市として祝福の想いを形にして伝えるため、オリジナル出生届および命名書を作成する考えはないか伺う。

A

全国では少数の自治体で作成しているが、現時点では市に対して作成の要望は寄せられていない。しかし、こうした声が高まった際には、先進事例を情報収集するとともに、医師会などからもご意見を伺いながら、実現可能かどうか研究していく。



さきませいし
佐々木精市 議員



もとだて けんいち
本館 憲一 議員

